令和７年度事業報告

令和７年７月１日から令和８年６月３０日まで

事業実施の方針

・総会にて可決された事業を確実に実施できるよう注力した。

・定款第５条①鍼灸・あマ指による地域支援を向上するための事業

・定款第 5 条④地域支援をする鍼灸師・あマ指師への情報発信と交流のための事業（令和５年度より継続）

事業の内容

１．　鍼灸師・あマ指師による地域支援を向上するための事業

大規模災害の被災者に対する鍼灸・マッサージによる健康支援活動として、令和６年能登半島地震にて、石川県内において被災地の住民と支援者（役所職員や社協、ボランティア活動者、等）に対して鍼灸・マッサージによる健康支援活動を行った。

① 珠洲市における支援活動

・珠洲市ささえ愛センター、ピースウインズジャパン、傾聴層の会、等と連携して、市内仮設住宅にて住民の健康支援（被災者支援）。

・珠洲市役所職員、珠洲市社会福祉協議会職員、等のストレス緩和、健康支援（支援者支援）。

・飯田高校にて、運動部に所属する高校生へのテーピング、セルフケアの指導（住民支援）。

② 能登町における支援活動

・福井大学医学部チームと協働し、仮設住宅にて住民に対する健康支援活動を行った（被災者支援）。

・能登町役場職員に対する健康支援活動を行った（支援者支援）。

・能登町健康推進員（ボランティア）の疲労緩和のための鍼灸マッサージ活動を行った（支援者支援）。

③ ・奥能登地域の支援スタッフとして、珠洲市在住の通傳剛孝先生、波佐谷謙潤先生を雇用した。

２．　地域社会のために鍼灸・あマ指と他業種の連携を促進する事業災害対策研修

① 災害対策研修

・日本鍼灸師会近畿ブロック会議において、災害鍼灸マッサージコーディネート研修を行った。

・災害鍼灸マッサージ支援組織の担当者に対して JLCDAM ウェブデータベースの訓練を行った。

② 地域保健・医療・福祉分野との連携のための事業

・フードバンク「e こころステーションあいの土山」の発足会議、運営射会議に参加した。

・災害時 NPO 等連携ネットワーク（京都府）の幹事として、士業連携会議、10 周年記念公演に参加した。

③ 災害支援活動情報を共有する IT ツールの作成

日本災害鍼灸マッサージ連絡協議会（JLCDAM）災害鍼灸マッサージ可視化ツールとしてのデータベースサイトをブラッシュアップした。

３．　地域社会のために鍼灸・あマ指と他業種の連携を促進する事業

ホームページ管理

「オフィス藍」の廣岡いずみ氏に依頼し、ホームページを管理・運用し、情報発信に努めた

４．　その他目的を達成するために必要な事業助成金実務（申請・報告・精算）等

① JR 西日本あんしん社会財団２０２６年度活動助成に申請し採択された。（災害対策 50 万円、能登半島地震支援活動 50 万円）

② 理事会

令和７年度事業の進捗と報告を行った。

③ 総会

令和７年度通常総会を７月２０日に開催した。